

さざ波は 立春の譜を ひろげたり 水巴

節分間近とはいえ、まだまだ厳しい冷え込みです。しかし立春を迎え暦の上では春を迎えます。どんなに寒くても雪が舞っても、もう春なのです。雪の下で、地の底で、ひそかに春がうごめいてきているはず。とは言え、温暖化のためか1月中旬までは温かい毎日が続きました。しかしこの1週間は特に冷え込みが厳しく、雪の日も多くありました。近年の冬はどこかちがってきたように思います。

さて、新聞報道等でもご存じのように1月9日にノロウイルスによるデリバリー給食の食中毒が起り、多くの生徒が発症し欠席をしました。発症した生徒の皆さんにはしんどい思いをさせ、また保護者の皆様にも多大なご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び致します。この25日(金)に業者・広島市教育委員会も来校してもらい、臨時の保護者会を開かせていただきました。今後このようなことがないように対策を立てて頂くと同時に、今後の対応を説明していただきました。デリバリー給食業者については、来年度まで他業者となることがすでに決定しています。

また、インフルエンザの心配される時期になりましたが、現在、県内警報は出ていません。幸いにも本校でも、数名の発症がありました。インフルエンザの流行はありません。温かい冬でも大きな流行があったということです。よく言われる予防の基本である、うがいと手洗いの励行、部屋の湿度管理(50~60%)と換気、これだけでも相当の効き目があるそうです。毘沙門天の初寅祭が近づく頃が一年で一番寒い時期と言われています。偏食せず、温かいバランスの取れた食事をし、体力をつけてほしいものです。

三年生にとっては、これからが入試の山場。努力の積み重ねが最後に福の神を呼ぶのです。くれぐれも、風邪などひかないようにしてください。

生徒会を中心にボランティア活動に取り組みます。

生徒会では、授業料が払えず学校に行くことができないタイやラオスの子供たちに奨学金を送りたいと考えています。

私たちの「書き損じはがき」と「未使用テレホンカード」を集め、NGO日本民際交流センターを通じてダルニー奨学金として活用します。目標は、はがき250枚、カード30枚で、これで子供が一人一年間学校に行くことができます。

職員室前のポストに入れてください。皆様のご協力をお願いします。(テレホンカードは、直接教員にお渡しください。)ご家庭でもご協力を宜しくお願い致します。

基礎学力定着に向けて工夫・改善を行います

本校では、生徒のコミュニケーション能力の向上を通して「できた、わかったを実感させる授業」「授業に興味を持てるような工夫」などをポイントとして授業改善を進めることにしています。そのため教員4人ずつの小グループによる研修により、授業公開や研究協議を活性化する取組を進めています。これまで各グループの実践内容を紹介してきました。次の2グループで全ての紹介を終わります。

クラスの全員が意欲的に授業に参加できるための工夫

生徒の意欲を引き出すためのコミュニケーション活動の工夫